

第1章 まちづくりのツボ（重点項目）

丸囲みは
計画づくりで
出た意見

前期基本計画[令和8年度～11年度]期間中、特に重点を置いて
押していく7項目とその具体的な取り組みを整理したものです。

1. 子育て・教育の充実

★地域全体が協力し、安心・安全な子育て環境のもとで世代を超えた多様な交流と学びを通じ
て、好奇心や広い視野を育む教育環境を充実させていきます。

【具体的な取組】

- 新たな保育サービスの整備 【1-1 子育て支援】
- 学校教育の充実 【1-2 教育環境】
- 学校と連携した学びの場の創出 【1-3 生涯学習】
- 歴史・文化等の周知 【1-5 歴史・文化・芸術】
- ICT教育の推進 【4-3 情報通信】

子ども・親の
コミュニケーション
能力を向上できる
場づくり

「子育て」
するなら
「西会津」

出生率が
減少

子どもの
主体的な
学び

好奇心や
探求心を
かりたてる
教育

2. 自然の恵み・農作物

★町の豊かな自然や米、ミネラル野菜、山菜などの自然の恵みや農作物の魅力を広め、安心して
農業を行える自然と共存したまちづくりに取り組みます。

【具体的な取組】

- 農地・森林の有効利用 【2-1 農林業】
- 農林業経営の改善 【2-1 農林業】
- 農林産物の産地化等 【2-1 農林業】
- 有害鳥獣対策の強化 【2-1 農林業】
- 新たな産品・サービス開発支援 【2-2 商工業】
- 観光資源の発掘と磨き上げ（ブラッシュアップ）【2-3 観光・交流】

安心して
農業を行うために
有害鳥獣対策

商品化力
が必要

美味しい
山菜が
いっぱい

自然との
共存

米が美味しい！

3. 担い手の確保・育成

★施策の総合的かつ複合的な展開により、あらゆる分野で不足している担い手の確保・育成を図っていきます。

【具体的な取組】

- ・担い手の確保・育成 【2-1 農林業】
- ・交流人口・関係人口の拡大 【2-3 観光・交流】
- ・情報発信の強化 【2-3 観光・交流】 【4-3 情報通信】
- ・町を知ってもらい来てもらう（移住の入口） 【2-4 移住・定住】
- ・定住の促進（移住後のフォロー） 【2-4 移住・定住】
- ・高齢者福祉の推進 【3-3 高齢者福祉】

どの分野でも
担い手不足

移住者が
増加傾向

若者の
自己効力感が
高い

若者の
転出抑制

4. しごとづくり

★既存企業や農林業など地場産業への就業はもちろん、起業や継業、複業、テレワークなど近年の働き方の多様化に対応できるよう、関係課や関係団体と連携し必要な環境整備を行っていきます。町内における新しい働き方のモデルを町内外に積極的に提案・発信することで、移住者だけでなく、町出身の若い世代のUターンの促進につなげます。

【具体的な取組】

- ・町内産業の振興及び、商店街等の活性化と事業承継・創業支援 【2-2 商工業】
- ・経営支援 【2-2 商工業】
- ・仕事づくり（移住定住の基盤） 【2-4 移住・定住】
- ・デジタル変革の促進 【4-3 情報通信】

仕事の選択肢が
少ない

駅前通りが
さみしい

いろいろな企業と
コラボしている

事業創造

5. 健康増進

★健康寿命のさらなる延伸により町民一人ひとりの幸せな暮らしを実現するため、健康増進計画に基づき、「からだ」、「こころ」「つながり」の健康による「さすけねえ輪」の健康づくりを推進します。

【具体的な取組】

- ・からだの健康 【3-1 健康づくり】
- ・こころの健康 【3-1 健康づくり】
- ・つながりの健康 【3-1 健康づくり】

高齢者が
元気!!

何をやるにも
自分が健康で
あること

「お達者度」が
良くなっている

6. 地域とのつながり

★地域の行事や伝統を守り、誰もが互いを認め合い、気軽に交流できる環境づくりを進めます。

【具体的な取組】

- ・歴史資料の保存・活用 【1-5 歴史・文化・芸術】
- ・つながりの健康 【3-1 健康づくり】
- ・高齢者福祉の推進 【3-3 高齢者福祉】
- ・障がい者福祉の推進 【3-4 社会福祉】
- ・地域の支援体制 【3-4 社会福祉】
- ・各集落への巡回・見守り 【3-5 コミュニティ】
- ・集落支援事業の取り組み 【3-5 コミュニティ】
- ・集落活性化の取り組み支援 【3-5 コミュニティ】
- ・集落に暮らす人の元気づくり支援・交流の場づくり支援 【3-5 コミュニティ】
- ・大学・企業等との交流事業 【3-5 コミュニティ】
- ・町民が主体となった協働のまちづくりの推進 【5-1 協働のまちづくり】
- ・公共複合施設の整備検討 【5-3 新たなまちづくり】

人とつながり、
話ができる場
づくり

地区の
行事や伝統を
守っていく

つながりが
希薄になる

若者も含めた
地域の
つながり強化

7. 安心して暮らせる住環境の整備

★雪、予期せぬ災害、働く場、移動手段、地域の人間関係など、町で安心・安全に暮らし続けるために必要な要素を複合的な施策の展開により強化していきます。

【具体的な取組】

- ・住環境の整備（移住定住の基盤） 【2-4 移住・定住】
- ・関係機関との連携 【3-2 医療】
- ・高齢者福祉の推進 【3-3 高齢者福祉】
- ・障がい者福祉の推進 【3-4 社会福祉】
- ・地域の支援体制 【3-4 社会福祉】
- ・各集落への巡回・見守り 【3-5 コミュニティ】
- ・暮らしを守る雪対策 【4-1 雪対策】
- ・利用しやすい移動手段の確保 【4-2 生活・交通インフラ】
- ・情報通信基盤の整備 【4-3 情報通信】
- ・安心安全な防犯、防災体制の強化 【4-4 消防防災・安全対策】
- ・ごみ減量と不法投棄防止の推進 【4-5 自然・環境保全】

移動・交通手段
の確保

豪雪地帯

高速の
インターがある

大きな災害は
少ない

夏は暑く
冬は寒い

空き家の
増加